

■ハインリッヒの法則（責任の追求と原因の究明）（11件）

- 事故の原因究明から現況組織改革への話の視点。ハインリッヒの法則への講話に关心を持った
- ハインリッヒの法則で起こった原因を逆に考えるとよく見えてくること

■逆演算について（9件）

- 失敗の原因究明には逆方向の演算が必要であり、事故は起こるもので起きないのは確立の問題。よく理解しているが防止策を何故とらないのか疑問である
- 失敗原因の究明と失敗防止に不可欠な逆演算が大切なのは何に対しても言えることだと思った。事故が起きてからではおそい。未然に防ぐにはどうすべきなのか。逃げているばかりでは何も進まない、正面から向き合って真剣に考えるのが大切、あたり前なことが一番難しい

■過去の失敗に学ぶ（22件）

- 結果から学ぶことの大切さ。何が原因か、大切なのは何かを考えることが重要。事故、トラブルは必ず発生すること
- 過去の災害の分析、課題抽出、今後の的確な防災対策、体制づくりへつなげる事
- 災害の歴史を継承する必要性（教訓）
- 失敗を隠さずに公表することが社会に寄与する基本。今、公表することにより、社会はその失敗を容認するまで熟成しつつある

■自律分散型社会（6件）

- 自律分散型の社会をどう地域で広めていけばいいのか
- 自律分散型は本来大切なものであるが、日本人の国民性として定着していない。分散はどのようにすればよいか
- 災害を防ぐための旧来からの考え方によるハード整備の間違った考え方。根本的なことを忘れているか、おろそかにすることにより、何回も同じ失敗を繰り返している。皆同一の方向に進む統一した考え方でなく個々それぞれの考え方を尊重する進め方の大変さ。中央集権的でなく、各々独立した分散型社会の構築

■基調講演について（24件）

- 畠村教授の講演は一般に周知されていない含蓄のある内容であり、国民一人一人にもっと啓蒙し、皆が安全・安心に対応する必要があるという警鐘であると受け止めた
- 実例を交えて具体的に予防対策云々の説明があり、素人にも充分理解できた気がしたシンポジウム（畠村先生の講演）
- 畠村先生の考え方にはびっくり。最初は「御用学者」とと思っていたが、全く違った
- 畠村先生のお話はとても大事なことだと思う。これから子供達のためにも考えていかなければ

■その他（23件）

- 現地、現物、現人でないと判断を誤る。まじめに継続的にやることが大切だと思う
- 思想、考え方が今まで気がついてなかった点が多くかった
- 各地域でも講演を行い、地域作りに貢献して欲しい
- 一人ひとりが意識改革をして少しでもやれる所から実行しなければならないと思う
- 原子力は安全でないことを前提で原子力エネルギーを考える